

関 係 各 位

建設企画課長
(公印省略)

I C T活用工事における経費補正の対象等について (参考送付)

本県における I C T活用工事の実施にあたっては、「長崎県における I C T活用工事試行要領」により実施しておりますが、国土交通省より I C T活用工事における 3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等について、費用計上の対象とならない I C T工種や出来形管理技術が具体的に示され、今後は別添の対応方針により I C T活用工事を実施することとしておりますので、参考送付いたします。

記

【送付内容】

1. 本通知文書
2. 「I C T活用工事の適正な積算」のための対応方針
3. 【別添-1】 I C T活用工事協議書
4. 【別添-2】 I C T活用工事チェックリスト

土木部 建設企画課 技術基準班
TEL : 095-894-3025 (ダイヤルイン)
E-Mail : kijyun@pref.nagasaki.lg.jp

「ICT活用工事の適正な積算」のための対応方針

1. 3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用計上について

3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用については、補正係数として、共通仮設費率に1.2、現場管理費率に1.1の補正を乗じて算出された金額（以下「ICT補正」という）と、見積金額を比較し、安価な方の金額を計上することとしているが、今回、国の方より3次元出来形管理等の費用計上ができない工種・出来形管理技術が具体的に示されたことから、以下のとおり運用を図ることとする。

2. 3次元出来形管理費用等においてICT補正や見積による費用計上ができないICT工種

下記①～⑥の工種については、3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用を計上することはできない。

- ①作業土工（床掘）
- ②土工1000m³未満 ※補正係数による計上は不可（見積による計上は可）
- ③小規模土工
- ④地盤改良工
- ⑤舗装工（修繕工）
- ⑥構造物工（橋梁上部）

3. 3次元出来形管理費用等においてICT補正や見積による費用計上ができない出来形管理技術

上記（1）に該当しない工種であっても、下記①～⑥の技術により出来形管理を実施する場合は、3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用を計上することはできない。

- ①TS等光波方式を用いた出来形管理 ※面管理を実施した場合は費用計上対象
- ②TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理 ※面管理を実施した場合は費用計上対象
- ③RTK-GNSSを用いた出来形管理 ※面管理を実施した場合は費用計上対象
- ④施工履歴データを用いた出来形管理
- ⑤地上写真測量を用いた出来形管理
- ⑥モバイル端末を用いた出来形管理 ※面管理を実施した場合は費用計上対象

4. チェックリスト等について

- (1) 【別添-1】ICT活用工事協議書
⇒受注者がICT活用の協議を行う際に使用（打合せ簿に添付）
- (2) 【別添-2】ICT活用工事チェックリスト
⇒発注者（監督職員）がICT活用の手続き等に不備等がないかを確認するために使用
※受注者の項目については、施工プロセスチェック等の機会を利用して確認
（受注者が関係する項目もあるため、ICT活用工事の際は確認のこと）

5. 点在工事等におけるICT補正等の費用計上について

点在工事においてICT施工を実施しなかった工区がある場合、ICT補正の対象はICT施工を実施した工区のみとなるため、留意のこと。

ICT活用工事 協議書 (土工)

(工事名: ○○○○工事)

会社名: ○○○○建設 (株)

当該工事のICT土工において使用する適用技術・機種について□のチェック欄に「☑」と記入する。

施工プロセスの段階	適用技術・機種
3次元起工測量	<input type="checkbox"/> 空中写真測量 (無人航空機) を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 地上型レーザーキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 無人航空機搭載型レーザーキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 地上移動体搭載型レーザーキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> TS等光波方式を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> TS (ノンプリズム方式) を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> RTK-GNSSを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> その他の起工測量 () ※「その他の起工測量」を選択した場合は、() に具体的な起工測量名を記入する。 (従来手法含む) ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。
ICT建設機械による施工	<input type="checkbox"/> 3次元マシンコントロール建設機械による施工 <input type="checkbox"/> 3次元マシンガイダンス建設機械による施工 <input type="checkbox"/> 従来型建設機械による施工 ※複数以上の施工を組み合わせて採用しても良い。
3次元出来形管理等の施工管理	<input type="checkbox"/> 空中写真測量 (無人航空機) を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 地上型レーザーキャナーを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 無人航空機搭載型レーザーキャナーを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 地上移動体搭載型レーザーキャナーを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> TS等光波方式を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> TS (ノンプリズム方式) を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> RTK-GNSSを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 施工履歴データを用いた出来形管理 (土工) <input type="checkbox"/> 施工履歴データを用いた出来形管理 (河床等掘削) <input type="checkbox"/> 施工履歴データを用いた出来形管理 (地盤改良工) <input type="checkbox"/> 地上写真測量を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> その他の出来形管理 () ※「その他の出来形管理」を選択した場合は、() に具体的な出来形管理名を記入する。 (従来手法含む) ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。 ※「3次元起工測量」で採用した技術と相違しても良い。 ※「3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用」において補正係数等の費用計上の対象となる出来形管理は、3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理を実施した場合であり、以下の出来形管理を原則とする。 【3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理】 ・空中写真測量 (無人航空機) を用いた出来形管理 ・地上型レーザーキャナーを用いた出来形管理 ・無人航空機搭載型レーザーキャナーを用いた出来形管理 ・地上移動体搭載型レーザーキャナーを用いた出来形管理 ※以下の出来形管理において、3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理を実施した場合も費用計上対象としてもよい。 ・TS等光波方式を用いた出来形管理 ・TS (ノンプリズム方式) を用いた出来形管理 ・RTK-GNSSを用いた出来形管理

ICT活用工事 協議書（土工1000m³未満）

（工事名：〇〇〇〇工事）

会社名：〇〇〇〇建設（株）

当該工事のICT土工1000m³未満において使用する適用技術・機種について□のチェック欄に「☑」と記入する。

施工プロセスの段階	適用技術・機種
3次元起工測量	<input type="checkbox"/> 空中写真測量（無人航空機）を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 地上型レーザースキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> TS等光波方式を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> TS（ノンプリズム方式）を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> RTK-GNSSを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> その他の起工測量（ ） ※「その他の起工測量」を選択した場合は、（ ）に具体的な起工測量名を記入する。 （従来手法含む） ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。
ICT建設機械による施工	<input type="checkbox"/> 3次元マシンガイダンス建設機械による施工 <input type="checkbox"/> 従来型建設機械による施工 ※複数以上の施工を組み合わせて採用しても良い。
3次元出来形管理等の施工管理	<input type="checkbox"/> モバイル端末を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> TS等光波方式を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> RTK-GNSSを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 施工履歴データを用いた出来形管理（河床掘削） <input type="checkbox"/> 施工履歴データを用いた出来形管理（地盤改良工） <input type="checkbox"/> 施工履歴データを用いた出来形管理（土工） <input type="checkbox"/> 地上写真測量を用いた出来形管理（土工） <input type="checkbox"/> その他の出来形管理（ ） ※「その他の出来形管理」を選択した場合は、（ ）に具体的な出来形管理名を記入する。 （従来手法含む） ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。 ※「3次元起工測量」で採用した技術と相違しても良い。 ※「3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用」においては、原則、断面管理にて出来形管理を実施するため、費用計上は実施しない。

ICT活用工事 協議書 (小規模土工)

(工事名：〇〇〇〇工事)

会社名：〇〇〇〇建設(株)

当該工事のICT小規模土工において使用する適用技術・機種について□のチェック欄に「☑」と記入する。

施工プロセスの段階	適用技術・機種
3次元起工測量	<input type="checkbox"/> 空中写真測量(無人航空機)を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 地上型レーザーキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 無人航空機搭載型レーザーキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 地上移動体搭載型レーザーキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> TS等光波方式を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> TS(ノンプリズム方式)を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> RTK-GNSSを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> その他の起工測量() ※「その他の起工測量」を選択した場合は、()に具体的な起工測量名を記入する。 (従来手法含む) ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。
ICT建設機械による施工	<input type="checkbox"/> 3次元マシンガイダンス建設機械による施工 <input type="checkbox"/> 従来型建設機械による施工 ※複数以上の施工を組み合わせて採用しても良い。
3次元出来形管理等の 施工管理	<div style="border: 1px solid black; padding: 20px; width: fit-content; margin: auto;"><p>小規模土工 においては該当なし</p></div>

ICT活用工事 協議書 (法面工)

(工事名: ○○○○工事)

会社名: ○○○○建設 (株)

当該工事のICT法面工において使用する適用技術・機種について□のチェック欄に「☑」と記入する。

施工プロセスの段階	適用技術・機種
3次元起工測量	<input type="checkbox"/> 空中写真測量 (無人航空機) を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 地上型レーザーสキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 無人航空機搭載型レーザーสキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 地上移動体搭載型レーザーสキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> TS等光波方式を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> TS (ノンプリズム方式) を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> RTK-GNSSを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> その他の起工測量 () ※「その他の起工測量」を選択した場合は、() に具体的な起工測量名を記入する。 (従来手法含む) ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。
ICT建設機械による施工	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;">法面工</div>
3次元出来形管理等の 施工管理	<input type="checkbox"/> 空中写真測量 (無人航空機) を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 地上型レーザーสキャナーを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 無人航空機搭載型レーザーสキャナーを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 地上移動体搭載型レーザーสキャナーを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> TS等光波方式を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> TS (ノンプリズム方式) を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> RTK-GNSSを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> その他の出来形管理 () ※「その他の出来形管理」を選択した場合は、() に具体的な出来形管理名を記入する。 (従来手法含む) ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。 ※「3次元起工測量」で採用した技術と相違しても良い。 ※「3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用」において費用計上の対象となる出来形管理は、3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理を実施した場合であり、以下の出来形管理を原則とする。 【3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理】 ・ 空中写真測量 (無人航空機) を用いた出来形管理 ・ 地上型レーザーสキャナーを用いた出来形管理 ・ 無人航空機搭載型レーザーสキャナーを用いた出来形管理 ・ 地上移動体搭載型レーザーสキャナーを用いた出来形管理 ※以下の出来形管理において、3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理を実施した場合も費用計上対象としてもよい。 ・ TS等光波方式を用いた出来形管理 ・ TS (ノンプリズム方式) を用いた出来形管理 ・ RTK-GNSSを用いた出来形管理

ICT活用工事 協議書（付帯構造物設置工）

（工事名：〇〇〇〇工事）

会社名：〇〇〇〇建設（株）

当該工事のICT付帯構造物設置工において使用する適用技術・機種について□のチェック欄に「☑」と記入する。

施工プロセスの段階	適用技術・機種
3次元起工測量	<input type="checkbox"/> 空中写真測量（無人航空機）を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 地上型レーザースキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> TS等光波方式を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> TS（ノンプリズム方式）を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> RTK-GNSSを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> その他の起工測量（ ） ※「その他の起工測量」を選択した場合は、（ ）に具体的な起工測量名を記入する。 （従来手法含む） ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。
ICT建設機械による施工	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">付帯構造物設置工</div>
3次元出来形管理等の施工管理	<input type="checkbox"/> 空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> TS等光波方式を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> RTK-GNSSを用いた出来形管理 ※ <input type="checkbox"/> その他の出来形管理（ ） ※「その他の出来形管理」を選択した場合は、（ ）に具体的な出来形管理名を記入する。 （従来手法含む） ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。 ※「3次元起工測量」で採用した技術と相違しても良い。 ※「3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用」において費用計上の対象となる出来形管理は、3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理を実施した場合であり、以下の出来形管理を原則とする。 【3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理】 ・ 空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理 ・ 地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理 ・ 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理 ・ 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理 ※以下の出来形管理において、3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理を実施した場合も費用計上対象としてもよい。 ・ TS等光波方式を用いた出来形管理 ・ TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理 ・ RTK-GNSSを用いた出来形管理

ICT活用工事 協議書 (擁壁工)

(工事名: ○○○○工事)

会社名: ○○○○建設 (株)

当該工事のICT擁壁工において使用する適用技術・機種について□のチェック欄に「☑」と記入する。

施工プロセスの段階	適用技術・機種
3次元起工測量	<input type="checkbox"/> 空中写真測量 (無人航空機) を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 地上型レーザーสキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 無人航空機搭載型レーザーสキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 地上移動体搭載型レーザーสキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> TS等光波方式を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> TS (ノンプリズム方式) を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> RTK-GNSSを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> その他の起工測量 () ※「その他の起工測量」を選択した場合は、() に具体的な起工測量名を記入する。 (従来手法含む) ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。
ICT建設機械による施工	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;">擁壁工</div>
3次元出来形管理等の施工管理	<input type="checkbox"/> 空中写真測量 (無人航空機) を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 地上型レーザーสキャナーを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 無人航空機搭載型レーザーสキャナーを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 地上移動体搭載型レーザーสキャナーを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> TS等光波方式を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> TS (ノンプリズム方式) を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> RTK-GNSSを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> その他の出来形管理 () ※「その他の出来形管理」を選択した場合は、() に具体的な出来形管理名を記入する。 (従来手法含む) ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。 ※「3次元起工測量」で採用した技術と相違しても良い。 ※「3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用」において費用計上の対象となる出来形管理は、3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理を実施した場合であり、以下の出来形管理を原則とする。 【3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理】 ・ 空中写真測量 (無人航空機) を用いた出来形管理 ・ 地上型レーザーสキャナーを用いた出来形管理 ・ 無人航空機搭載型レーザーสキャナーを用いた出来形管理 ・ 地上移動体搭載型レーザーสキャナーを用いた出来形管理 ※以下の出来形管理において、3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理を実施した場合も費用計上対象としてもよい。 ・ TS等光波方式を用いた出来形管理 ・ TS (ノンプリズム方式) を用いた出来形管理 ・ RTK-GNSSを用いた出来形管理

ICT活用工事 協議書（地盤改良工（安定処理））

（工事名：〇〇〇〇工事）

会社名：〇〇〇〇建設（株）

当該工事のICT地盤改良工（安定処理）において使用する適用技術・機種について□のチェック欄に「☑」と記入する。

施工プロセスの段階	適用技術・機種
3次元起工測量	<input type="checkbox"/> 空中写真測量（無人航空機）を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 地上型レーザースキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> TS等光波方式を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> TS（ノンプリズム方式）を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> RTK-GNSSを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> その他の起工測量（ ） ※「その他の起工測量」を選択した場合は、（ ）に具体的な起工測量名を記入する。 （従来手法含む） ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。
ICT建設機械による施工	<input type="checkbox"/> 3次元マシンガイダンス機能を持つ地盤改良機による施工 <input type="checkbox"/> 3次元マシンガイダンス建設機械による施工 <input type="checkbox"/> 3次元マシンコントロール建設機械による施工 <input type="checkbox"/> 従来型建設機械による施工 ※複数以上の施工を組み合わせて採用しても良い。
3次元出来形管理等の施工管理	<input type="checkbox"/> 施工履歴データを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> その他の出来形管理（ ） ※「その他の出来形管理」を選択した場合は、（ ）に具体的な出来形管理名を記入する。 （従来手法含む） ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。 ※「3次元起工測量」で採用した技術と相違しても良い。 ※地盤改良工（安定処理）においては、「3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用」の費用計上対象外である。

ICT活用工事 協議書（地盤改良工（中層混合処理））

（工事名：〇〇〇〇工事）

会社名：〇〇〇〇建設（株）

当該工事のICT地盤改良工（中層混合処理）において使用する適用技術・機種について□のチェック欄に「☑」と記入する。

施工プロセスの段階	適用技術・機種
3次元起工測量	<input type="checkbox"/> 空中写真測量（無人航空機）を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 地上型レーザースキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> TS等光波方式を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> TS（ノンプリズム方式）を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> RTK-GNSSを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> その他の起工測量（ ） ※「その他の起工測量」を選択した場合は、（ ）に具体的な起工測量名を記入する。 （従来手法含む） ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。
ICT建設機械による施工	<input type="checkbox"/> 3次元マシンガイダンス機能を持つ地盤改良機による施工 <input type="checkbox"/> 3次元マシンガイダンス建設機械による施工 <input type="checkbox"/> 3次元マシンコントロール建設機械による施工 従来型建設機械による施工 ※複数以上の施工を組み合わせて採用しても良い。
3次元出来形管理等の施工管理	<input type="checkbox"/> 施工履歴データを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> その他の出来形管理（ ） ※「その他の出来形管理」を選択した場合は、（ ）に具体的な出来形管理名を記入する。 （従来手法含む） ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。 ※「3次元起工測量」で採用した技術と相違しても良い。 ※地盤改良工（中層混合処理）においては、「3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用」の費用計上対象外である。

I C T活用工事 協議書（地盤改良工（スラリー攪拌工））

（工事名：〇〇〇〇工事）

会社名：〇〇〇〇建設（株）

当該工事のI C T地盤改良工（スラリー攪拌工）において使用する適用技術・機種について□のチェック欄に「☑」と記入する。

施工プロセスの段階	適用技術・機種
3次元起工測量	<input type="checkbox"/> 空中写真測量（無人航空機）を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 地上型レーザースキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> T S等光波方式を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> T S（ノンプリズム方式）を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> R T K - G N S Sを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> その他の起工測量（ ） ※「その他の起工測量」を選択した場合は、（ ）に具体的な起工測量名を記入する。（従来手法含む） ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。
I C T建設機械による施工	<input type="checkbox"/> 3次元マシンガイダンス機能を持つ地盤改良機による施工 <input type="checkbox"/> 3次元マシンガイダンス建設機械による施工 <input type="checkbox"/> 3次元マシンコントロール建設機械による施工 <input type="checkbox"/> 従来型建設機械による施工 ※複数以上の施工を組み合わせて採用しても良い。
3次元出来形管理等の施工管理	<input type="checkbox"/> 施工履歴データを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> その他の出来形管理（ ） ※「その他の出来形管理」を選択した場合は、（ ）に具体的な出来形管理名を記入する。（従来手法含む） ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。 ※「3次元起工測量」で採用した技術と相違しても良い。 ※地盤改良工（固結工（スラリー攪拌工））においては、「3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用」の費用計上対象外である。

ICT活用工事 協議書（河川浚渫）

（工事名：〇〇〇〇工事）

会社名：〇〇〇〇建設（株）

当該工事のICT河川浚渫において使用する適用技術・機種について□のチェック欄に「☑」と記入する。

施工プロセスの段階	適用技術・機種
3次元起工測量	<input type="checkbox"/> 音響測深機器を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> その他の起工測量（ ） 従来の管理断面においてTSを用いて測定し、計測点同士をTINで結合する方法で断面を3次元的に補完することを含む。 ※「その他の起工測量」を選択した場合は、（ ）に具体的な起工測量名を記入する。（従来手法含む） ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。
ICT建設機械による施工	<input type="checkbox"/> 3次元マシンガイダンス建設機械による施工 <input type="checkbox"/> 3次元マシンコントロール建設機械による施工 <input type="checkbox"/> 従来型建設機械による施工 ※複数以上の施工を組み合わせて採用しても良い。
3次元出来形管理等の施工管理	<input type="checkbox"/> 音響測深機器を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 施工履歴データを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> その他の出来形管理（ ） ※「その他の出来形管理」を選択した場合は、（ ）に具体的な出来形管理名を記入する。（従来手法含む） ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。 ※「3次元起工測量」で採用した技術と相違しても良い。 ※「3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用」において費用計上の対象となる出来形管理は、3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理を実施した場合であり、以下の出来形管理を原則とする。 【3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理】 ・音響測深機器を用いた出来形管理 なお、上記以外出来形管理を選択して、3次元座標値を取得する機器を用いた出来形管理を実施した場合も費用計上の対象となるが、工事内容や現場条件等により、実施する必要性については、監督職員と十分な協議を実施するものとする。

ICT活用工事 協議書（砂防土工）

（工事名：〇〇〇〇工事）

会社名：〇〇〇〇建設（株）

当該工事の砂防土工（ICT）において使用する適用技術・機種について□のチェック欄に「☑」と記入する。

施工プロセスの段階	適用技術・機種
3次元起工測量	<input type="checkbox"/> 空中写真測量（無人航空機）を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 地上型レーザースキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> TS等光波方式を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> TS（ノンプリズム方式）を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> RTK-GNSSを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> その他の起工測量（ ） ※「その他の3次元計測技術を用いた起工測量」を選択した場合は、（ ）に具体的な起工測量名を記入する。（従来手法含む） ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。
ICT建設機械による施工	<input type="checkbox"/> 3次元マシンコントロール建設機械による施工 <input type="checkbox"/> 3次元マシンガイダンス建設機械による施工 <input type="checkbox"/> 従来型建設機械による施工 ※複数以上の施工を組み合わせて採用しても良い。
3次元出来形管理等の施工管理	<input type="checkbox"/> 空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> TS等光波方式を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> RTK-GNSSを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 施工履歴データを用いた出来形管理（土工） <input type="checkbox"/> 施工履歴データを用いた出来形管理（河床等掘削） <input type="checkbox"/> 地上写真測量を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> その他の出来形管理（ ） ※「その他の出来形管理」を選択した場合は、（ ）に具体的な出来形管理名を記入する。（従来手法含む） ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。 ※「3次元起工測量」で採用した技術と相違しても良い。 ※「3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用」において費用計上の対象となる出来形管理は、3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理を実施した場合であり、以下の出来形管理を原則とする。 【3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理】 ・空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理 ・地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理 ・無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理 ・地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理 ※以下の出来形管理において、3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理を実施した場合も費用計上対象としてもよい。 ・TS等光波方式を用いた出来形管理 ・TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理 ・RTK-GNSSを用いた出来形管理

ICT活用工事 協議書（構造土工（基礎工））

（工事名：〇〇〇〇工事）

会社名：〇〇〇〇建設（株）

当該工事のICT構造土工（基礎工）において使用する適用技術・機種について□のチェック欄に「☑」と記入する。

施工プロセスの段階	適用技術・機種
3次元起工測量	<input type="checkbox"/> 空中写真測量（無人航空機）を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 地上型レーザースキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> TS等光波方式を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> TS（ノンプリズム方式）を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> RTK-GNSSを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> その他の起工測量（ ） ※「その他の起工測量」を選択した場合は、（ ）に具体的な起工測量名を記入する。（従来手法含む） ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。
ICT建設機械による施工	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">構造土工（基礎工）</div>
3次元出来形管理等の施工管理	<input type="checkbox"/> 空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> TS等光波方式を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> RTK-GNSSを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> その他の出来形管理（ ） ※「その他の出来形管理」を選択した場合は、（ ）に具体的な出来形管理名を記入する。（従来手法含む） ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。 ※「3次元起工測量」で採用した技術と相違しても良い。 ※「3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用」において費用計上の対象となる出来形管理は、3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理を実施した場合であり、以下の出来形管理を原則とする。 【3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理】 ・空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理 ・地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理 ・無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理 ・地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理 ※以下の出来形管理において、3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理を実施した場合も費用計上対象としてもよい。 ・TS等光波方式を用いた出来形管理 ・TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理 ・RTK-GNSSを用いた出来形管理

ICT活用工事 協議書（河床等掘削）

（工事名：〇〇〇〇工事）

会社名：〇〇〇〇建設（株）

当該工事の河床等掘削（ICT）において使用する適用技術・機種について□のチェック欄に「☑」と記入する。

施工プロセスの段階	適用技術・機種
3次元起工測量	<input type="checkbox"/> 空中写真測量（無人航空機）を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 地上型レーザースキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> TS等光波方式を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> TS（ノンプリズム方式）を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> RTK-GNSSを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 音響測深機器を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> その他の起工測量（ ） ※「その他の起工測量」を選択した場合は、（ ）に具体的な起工測量名を記入する。 （従来手法含む） ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。
ICT建設機械による施工	<input type="checkbox"/> 3次元マシンコントロール建設機械による施工 <input type="checkbox"/> 3次元マシンガイダンス建設機械による施工 <input type="checkbox"/> 従来型建設機械による施工 ※複数以上の施工を組み合わせて採用しても良い。
3次元出来形管理等の施工管理	<input type="checkbox"/> 音響測深機器を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> その他の出来形管理（ ） ※「その他の出来形管理」を選択した場合は、（ ）に具体的な出来形管理名を記入する。 （従来手法含む） ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。 ※「3次元起工測量」で採用した技術と相違しても良い。 ※「3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用」において費用計上の対象となる出来形管理は、3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理を実施した場合であり、以下の出来形管理を原則とする。 【3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理】 ・音響測深機器を用いた出来形管理 なお、上記以外出来形管理を選択して、3次元座標値を取得する機器を用いた出来形管理を実施した場合も費用計上の対象となるが、工事内容や現場条件等により、実施する必要性については、監督職員と十分な協議を実施するものとする。

I C T活用工事 協議書（舗装工）

（工事名：〇〇〇〇工事）

会社名：〇〇〇〇建設（株）

当該工事のI C T舗装工において使用する適用技術・機種について□のチェック欄に「☑」と記入する。

施工プロセスの段階	適用技術・機種
3次元起工測量	<input type="checkbox"/> 地上型レーザースキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> T S等光波方式を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> T S（ノンプリズム方式）を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> その他の起工測量（ ） ※「その他の起工測量」を選択した場合は、（ ）に具体的な起工測量名を記入する。（従来手法含む） ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。
I C T建設機械による施工	<input type="checkbox"/> 3次元マシンコントロール建設機械による施工 <input type="checkbox"/> 従来型建設機械による施工 ※複数以上の施工を組み合わせて採用しても良い。
3次元出来形管理等の施工管理	<input type="checkbox"/> 地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> T S等光波方式を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> T S（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> その他の出来形管理（ ） ※「その他の出来形管理」を選択した場合は、（ ）に具体的な出来形管理名を記入する。（従来手法含む） ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。 ※「3次元起工測量」で採用した技術と相違しても良い。 ※「3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用」において費用計上の対象となる出来形管理は、3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理を実施した場合であり、以下の出来形管理を原則とする。 ※表層以外については従来手法（出来形管理基準上で当該基準に基づく管理項目）での管理を実施してもよい。 【3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理】 ・地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理 ・地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理 ※以下の出来形管理において、3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理を実施した場合も費用計上対象としてもよい。 ・T S等光波方式を用いた出来形管理 ・T S（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理

I C T活用工事 協議書（舗装工（修繕工））

（工事名：〇〇〇〇工事）

会社名：〇〇〇〇建設（株）

当該工事のI C T舗装工（修繕工）において使用する適用技術・機種について□のチェック欄に「☑」と記入する。

施工プロセスの段階	適用技術・機種
3次元起工測量	<input type="checkbox"/> 地上型レーザースキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> T S（ノンプリズム方式）を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> その他の起工測量（ ） ※「その他の起工測量」を選択した場合は、（ ）に具体的な起工測量名を記入する。（従来手法含む） ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。
I C T建設機械による施工	<input type="checkbox"/> 3次元位置を用いた施工管理システムを搭載した建設機械による施工 <input type="checkbox"/> 従来型建設機械による施工 ※複数以上の施工を組み合わせて採用しても良い。
3次元出来形管理等の施工管理	<input type="checkbox"/> 施工履歴データを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 地上写真測量を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> その他の出来形管理（ ） ※「その他の出来形管理」を選択した場合は、（ ）に具体的な出来形管理名を記入する。（従来手法含む） ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。 ※「3次元起工測量」で採用した技術と相違しても良い。 ※舗装工（修繕工）においては、「3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用」の費用計上対象外である。

ICT活用工事 協議書（構造物工（橋梁上部））

（工事名：〇〇〇〇工事）

会社名：〇〇〇〇建設（株）

当該工事のICT構造物工（橋梁上部）において使用する適用技術・機種について□のチェック欄に「☑」と記入する。

施工プロセスの段階	適用技術・機種
3次元起工測量	<input type="checkbox"/> 空中写真測量（無人航空機）を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 地上型レーザースキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> TS等光波方式を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> TS（ノンプリズム方式）を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> RTK-GNSSを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> その他の起工測量（ ） ※「その他の起工測量」を選択した場合は、（ ）に具体的な起工測量名を記入する。 （従来手法含む） ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。
ICT建設機械による施工	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 構造物工（橋梁上） </div>
3次元出来形管理等の施工管理	<input type="checkbox"/> 空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> TS等光波方式を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> その他の出来形管理（ ） ※「その他の出来形管理」を選択した場合は、（ ）に具体的な出来形管理名を記入する。 （従来手法含む） ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。 ※「3次元起工測量」で採用した技術と相違しても良い。 ※構造物工（橋梁上部）においては、「3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用」の費用計上対象外である。

ICT活用工事 協議書（コンクリート堰堤工）

（工事名：〇〇〇〇工事）

会社名：〇〇〇〇建設（株）

当該工事のICTコンクリート堰堤工において使用する適用技術・機種について□のチェック欄に「☑」と記入する。

施工プロセスの段階	適用技術・機種
3次元起工測量	<input type="checkbox"/> 空中写真測量（無人航空機）を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 地上型レーザーキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 無人航空機搭載型レーザーキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> 地上移動体搭載型レーザーキャナーを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> TS等光波方式を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> TS（ノンプリズム方式）を用いた起工測量 <input type="checkbox"/> RTK-GNSSを用いた起工測量 <input type="checkbox"/> その他の起工測量（ ） ※「その他の起工測量」を選択した場合は、（ ）に具体的な起工測量名を記入する。 （従来手法含む） ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。
ICT建設機械による施工	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">コンクリート堰堤工</div>
3次元出来形管理等の施工管理	<input type="checkbox"/> 空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 地上型レーザーキャナーを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 無人航空機搭載型レーザーキャナーを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> 地上移動体搭載型レーザーキャナーを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> TS等光波方式を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> RTK-GNSSを用いた出来形管理 <input type="checkbox"/> その他の出来形管理（ ） ※「その他の出来形管理」を選択した場合は、（ ）に具体的な出来形管理名を記入する。 （従来手法含む） ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。 ※「3次元起工測量」で採用した技術と相違しても良い。 ※「3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用」において費用計上の対象となる出来形管理は、3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理を実施した場合であり、以下の出来形管理を原則とする。 【3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理】 ・空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理 ・地上型レーザーキャナーを用いた出来形管理 ・無人航空機搭載型レーザーキャナーを用いた出来形管理 ・地上移動体搭載型レーザーキャナーを用いた出来形管理 ※以下の出来形管理において、3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理を実施した場合も費用計上対象としてもよい。 ・TS等光波方式を用いた出来形管理 ・TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理 ・RTK-GNSSを用いた出来形管理

ICT活用工事チェックリスト(長崎県版)

工事名: _____

発注者: _____ 受注者: _____

No.	チェック時期	確認内容	発注者 (監督職員)			受注者			備考		
			確認済	対象外	日付	確認済	対象外	日付			
1	発注図書作成	特記仕様書への条件明示確認									
		1-1	ICT活用工事(発注者指定型、施工者希望型)に該当する工事であるか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		-	-	-	ICT発注方式を記載 ()	
		1-2	ICT活用工事試行要領に従い、実施予定の施工方法(施工プロセス)を明示しているか ※施工プロセス:①3次元起工測量 ②3次元設計データ作成 ③ICT建設機械による施工 ④3次元出来形管理等の施工管理 ⑤3次元データの納品	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		-	-	-	該当工種を記載 ()	
		1-3	ICT活用工事試行要領に従い、起工測量及び出来形管理において使用可能な3次元計測機器を用いた手法が記載されているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		-	-	-		
		積算の内容確認									
		1-4	「3次元起工測量」「3次元設計データ作成」「3次元出来形管理等の施工管理」に係る費用について、計上していないか(当初は計上しない)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		-	-	-		
1-5	「ICT建設機械による施工」に係る費用について、当初から計上しているか(直接工事費、保守点検費用、システム初期費用を計上していることを確認)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		-	-	-	発注者指定型の場合 (発注時のチェックは発注者指定型のみ対象とする)			
2	ICT活用に関する受発注者協議	【施工者希望型工事の場合】 受注者がICT活用工事を希望するかを確認 「無し」の場合は、以降の確認は不要	-	-	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		ICT活用工事の有無を記載 (<input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し)		
		ICT活用の工種、施工範囲、出来形管理方法の確認									
		2-1	本工事がICT活用工事であり、適用工種や規模等の条件について実施要領と相違がないことを確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		-	-	-		
		2-2	本工事がICT実施要領に記載されている機種(ICT建設機械による施工)、3次元計測技術(起工測量、3次元出来形管理等の施工管理)を活用して施工するかを確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
		2-3	「ICT活用工事 協議書」により、本工事で使用する機種(ICT建設機械による施工)、3次元計測技術(起工測量3次元出来形管理等の施工管理)について協議を実施したか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		ICT活用工事 協議書で協議した出来形管理手法を記載 ()	
2-4	【施工箇所点型工事の場合】 点在型工事でのICT活用範囲を確認(親工区、子工区)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
3	施工計画書	実施予定の施工及び出来形管理方法等の確認									
		3-1	施工手順、時期により現場条件との不一致がないかを確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
		3-2	施工機械、施工範囲等について設計図書との整合の確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
		3-3	「ICT活用工事 協議書」により協議した内容が反映されているかを確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		施工計画書に記載されている出来形管理手法を記載 ()	
4	施工管理	3次元出来形管理等の施工管理等の確認									
		4-1	「ICT活用工事 協議書」で協議した内容及び施工計画書に記載されている出来形管理を実施しているかを確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
		4-2	3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理を実施したかを確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		実際に実施した出来形管理手法を記載 ()	
5	経費対象等の確認	ICT活用範囲、出来形管理手法等の確認									
		5-1	「3次元起工測量」「3次元設計データ作成」に係る費用計上の対象かを確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
		5-2	「3次元出来形管理等の施工管理」に係る費用計上の対象かを確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		実際に実施した(実施予定の)出来形管理手法を記載 () ※設計変更後、「3次元出来形管理等の施工管理」に係る費用計上対象外の出来形管理を実施した場合は、再度設計変更を実施。	
		5-3	点在型工事での工区毎のICT活用結果の確認(親工区・子工区)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		点在型工事の場合	
		5-4	特記仕様書等にICT活用工事の実施、費用計上の条件が明示されているかを確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
6	変更設計書作成	ICT活用工事にかかる費用計上を確認									
		6-1	<ICT建設機械費> ICT建設機械を費用計上する場合、ICT活用工事積算要領に則り、ICT建設機械加算額、保守点検費、システム初期費を計上しているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		-	-	-	-	発注時のチェックは発注者指定型のみ対象 ・施工者希望型については当初は計上しない。 見積とした場合、ICT建機名称を記載 ()
		6-2	<見積徴収> 3次元起工測量、3次元設計データ作成、3次元出来形管理、3次元データ納品にかかる費用を計上する場合、見積を受注者から徴収するとともに、見積の妥当性の確認を行ったか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		-	-	-	-	
		6-3	<出来形管理費等を計上する> 出来形管理に使用する機器が3次元座標値を【面的】に取得する機器である場合、3次元出来形管理、3次元データ納品にかかる見積と、ICT活用工事積算要領に記載されている補正係数を比較して安価な方にて計上しているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		-	-	-	-	実際に実施した(実施予定の)出来形管理手法を記載 () 施工履歴データによる出来形管理は6-4
		6-4	<出来形管理費等を計上しない> 出来形管理に使用する機器が3次元座標値を【点的】に取得する機器、あるいは【施工履歴データ】による場合、3次元出来形管理、3次元データ納品にかかる費用を計上していないことを確認したか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		-	-	-	-	実際に実施した(実施予定の)出来形管理手法を記載 ()
		6-5	<重複計上の防止> 6-3にて見積による計上とした場合、設計書でICT補正を計上していないことを確認したか(共通仮設費率補正係数 1.2、現場管理費率補正係数 1.1)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		-	-	-	-	補正係数or見積 該当する積算方法を記載 ()
		6-6	<重複計上の防止(施工箇所点型工事の場合)> 3次元出来形管理等の施工管理に係る費用計上対象となる工区のみ費用計上しているか確認(3次元出来形管理等の施工管理に係る費用計上対象外工区については、費用計上しない)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		-	-	-	-	補正係数or見積 該当する積算方法を記載 ()
7	成果納品	出来形管理図等の確認									
		7-1	3次元データの納品がなされているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		発注者: 成果品納品時に確認 受注者: 成果品納品前に確認	
		7-2	出来形管理について仕様書の面管理に合致しているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		発注者: 成果品納品時に確認 受注者: 成果品納品前に確認	